

重点項目（3 カ年計画）

1. 心地よい暮らしを実現する
2. 経営基盤の安定
3. 地域支援の再構築
4. 建物管理・保守(利用者が安全に暮らせるように維持する)

1.心地よい暮らしを実現する

- ・研修の内容を充実させ、職員の技術を向上し個別援助充実させる。
職業倫理の再確認・認知症ケアの理解・I C T ツールの使用方法の向上
- ・事故、ヒヤリハット発生後の動きをマニュアル化し、報告、連絡、相談、対応が速やかに行える。
- ・I C T ツール、福祉機器を活用し、暮らしやすさを実現する。
快食、快眠、快便、楽しみと安全を提供する。
- ・特養・短期入所生活介護～L I F E に取り組み加算を取得し介護の質の向上を図る。
- ・養護～入所者が社会とつながりを持ち、生きがいのある生活を送れるよう支援する。
- ・家族懇談会、家族ボランティア、行事の参加などを通し再構築を進める。

2. 経営基盤の安定

- ・特養 95%・ショート 85%・養護 90%以上の稼働実績の目標を達成する。
- ・受け入れ態勢整備～介護職員等の喀痰吸引研修の受講。
- ・職務要件に根ざした人材育成を行い、各自のスキルアップを目指す。
- ・働きやすい職場を実現するために業務整理を行い、役割を明確にする。
- ・新型コロナウイルス感染症の予防を最優先に取り組む（B C P と実践）。

3.地域支援の再構築

- ・感染防止対策を踏まえ、地域交流スペースでの昼食会の再開。
- ・緑苑の応援隊活動の再開と活躍・交流できる場づくりの検討と実践。
- ・地域住民と入居者が交流できるサロンの居場所、暮らしの情報発信の場作り。
- ・安心シニア塾を再構築し、再開する。

4.建物管理・保守(利用者が安全に暮らせるように維持する)

- ・東館エレベーターの入れ替え（2023 年度）に向け契約をかわす。
- ・老朽化した東館大型洗濯機の撤去と場所の活用。
- ・車両管理内容を整理し、適切な車両台数を算出する。
- ・施設内の補修箇所や履歴が見える化し継続的な管理をしやすくする。